



2025 年 6 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社コンヴァノ
代表者名 代表取締役社長 上四元 絢
(コード：6574 東証グロース)
問合せ先 執行役員 藤本 光
(TEL：03 (3770) 1190 (代表))

業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 15 日に公表した業績予想を下記のとおり上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2026 年 3 月期（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）通期業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,600	510	510	334	334	76.96
今回修正予想 (B)	7,000	1,000	1,000	654	654	150.90
増減額 (B-A)	1,400	490	490	321	321	—
増減率 (%)	25.0	96.1	96.1	96.1	96.1	—
(ご参考)前期実績 2025 年 3 月期	3,241	135	128	78	78	17.96

2. 2026 年 3 月期 通期業績予想の修正理由

ネイル事業では、データドリブンなマーケティング強化が顧客基盤の拡大と単価向上の両面で想定を上回る成果を生んでいます。リピート施策や広告費の最適化による既存顧客数の増加と SNS・デジタル広告の活用による自社集客体制の確立による新規顧客数の増加を見込んでおります。

こうしたマーケティング強化はサービス従業員 1 人当たり生産性の改善とも相まって、当初計画を上回る見通しでおります。

また連結子会社である株式会社シンクスヘルスケアでは、5 月・6 月にかけて契約院数が想定より順調に増加しており、併せて取扱高も拡大しました。契約基盤の拡大スピードが当初想定を上回ったことで、同事業の

売上および利益貢献が期初計画を大幅に超過する見通しとなっています。

さらに連結子会社である虎ノ門キャピタル株式会社による任意組合型ファンドのエグジットが具体化してきたことに加え、M&A のソーシング活動によるパイプラインの増加の影響等を見込んでおります。

3. 今後の見通し

上記修正を踏まえ、当社は本日付で「中期経営計画の修正に関するお知らせ」を公表しております。同計画では、2027 年 3 月期に売上収益 15,000 百万円・営業利益 3,000 百万円を目標としております。

なお、業績予想は現時点の情報および合理的な前提に基づいておりますが、経済環境の変動等により実際の業績が記載数値と大きく異なる可能性があります。

以上